

串間市立図書館新刊情報

一般書

3月号

				
<p>【内容紹介】SNS、ゲーム、YouTube…うちの子はスマホで何をやってるの!? デジタル時代の子育てに悩む親たちに向けて、ネットやデバイス等のトピックを取り上げながら、こどもと対話していくためのヒントを提供する。</p>	<p>【内容紹介】ボウル、泡立て器、ゴムベラ不要! ポリ袋と台所にある一般的な道具だけで作れる! クッキー、バナナケーキなど、日常のおやつやちょっとした贈り物にぴったりなおいしくて可愛い焼き菓子を、バリエーション豊かに紹介する。</p>	<p>【内容紹介】仕事の疲れ、人間関係のモヤモヤ…香りでストレスをリセット! アロマセラピーのプロがやっている、呼吸するだけで脳がよこび心を幸せにする香りの使い方を紹介します。占星術とアロマについても解説。</p>	<p>【内容紹介】スティッククリーナー、フローリングワイパー、フローリング用ウェットシート…。おそうじアイテム&洗剤を徹底検証。汚れ落としの新方程式やおそうじの知恵袋なども収録。『LDK』掲載の特集を加筆・再編集。</p>	<p>【内容紹介】ジョブズ、アインシュタイン、キュリー夫人、ホーキング、ピカソ…。古今東西の“天才たち”がどのような子ども時代を過ごし、どう育てられてきたのかを振り返り、子育てで本当に大切なことは何か、そのヒントを導き出す。</p>
				
<p>【内容紹介】いま日本中で「地面師」という詐欺師集団が跋扈している。彼らは不動産の持ち主になりすまし、勝手に不動産を転売して大儲けしている。不動産のプロがコロッと騙された、複雑で巧妙すぎるその手口を紹介する。</p>	<p>【内容紹介】真似するだけで「いいね!」が増える! 写真家・青山裕企が、人の心を動かすポートレートをスマホで撮る88のテクニックをわかりやすく教える。モデル村田倫子から学ぶインスタ映えテクも収録。</p>	<p>【内容紹介】再婚した妻の連れ子がひどいいじめにあい転校した先は、7年前、給食への毒物混入で無差別殺人事件が起きた学校だった。やがて静かなニュータウンで次々と怪死事件が起こり…。『野性時代』連載を大幅改稿し書籍化。</p>	<p>【内容紹介】昭和、平成、バブル、21世紀。好景気も出版不況も、どんな時代も、かわることなく、いつも「普通の人」を書いてきた。書き続けた40年を振り返る、自伝的エッセイ。『小説幻冬』連載を書籍化。</p>	<p>【内容紹介】内科医の栗原一止は信濃大学医学部に入局。消化器内科医として勤務し、大学院の研究を進める日々だったが、膵癌患者の治療方法をめぐり、准教授と激しく衝突して…。『STORY BOX』掲載に書き下ろしを加え単行本化。</p>
				
<p>【内容紹介】人生後半は終わりに向かっていくだけではない。とまどいながらも、今からできることをみつきたい。岸本葉子が「はじめまして」が象徴する新鮮なドキドキ感を伝える。『日本経済新聞』等掲載に加筆修正して単行本化。</p>	<p>【内容紹介】横浜・山手町の廃屋跡から2つの遺体が発見された。所有者不明土地を利用した不動産詐欺事件の背後に暴力団関与の疑いがあると判断した県警本部長の要請を受け、諸橋と城島は捜査に加わるが…。『アサヒ芸能』掲載を単行本化。</p>	<p>【内容紹介】丹波篠山へと旅立った小籾次一家。駿太郎はお英の墓に参り、亡き両親への想いを募らせるが、同時に養父母である小籾次とおりょうとの絆を盤石なものとした。しかし彼らを、お英の実兄が付け狙っていて…。シリーズ第13弾。</p>	<p>【内容紹介】忘れられない愛おしい季節。懐かしい人々とのいまひとたびの邂逅。「翡翠」「笹まつり」など、歳時記の季語をタイトルに、人生の〈四季〉を切なくあざやかに描いた全24編を収録。『毎日新聞』西部版連載を単行本化。</p>	<p>【内容紹介】武装警備員としてイラクに赴いたK。何が日常で何が非日常か。日本と戦地を隔てるものは。誰が敵で誰が味方なのか。心に浮かぶ想念と荒涼とした紛争地の風景を淡々と描く表題作に「市街戦」を併録。『文学界』掲載を単行本化。</p>